

「出合いを楽しもう！」

会長 高山 訓正



THE WEEKLY REPORT

2011~2012

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2773回 例会
プログラム
そらぶちキッズキャンプ
グラウンドオープンに向けて
No. 2611 6月7日(木)

次週以降の予定

6月14日(木) 1年を省みて(夜間)
6月21日(木) 休 会
6月28日(木) 休 会

第2772回 例会報告

2012年 5月31日(木)

会長挨拶・報告



5月最終例会となりました。27日行われました國學院短期大学野球部との交流試合には私欠席いたし誠に申し訳ありませんでした。交流戦我が野球部は、試合中大変ハードな守備練習を甲子園に向けて長時間に渡り試合をして頂き、また大差で負けたと、副会長・幹事から連絡を受けました。無謀な交流試合に会員及び院選手に怪我も無く、無事終了したことを感謝します。本日のゲストであります学長にお礼を申し上げます。

残念なお知らせがあります。平成18年入会の竹島会員が6月いっぱい退会されます。ご慰留申しあげましたが決意が固く、理事会で承認致しました。残念であります。今後のご活躍を願っております。

会長報告

1. 先週私の方から報告が漏れてしまいました、猪股会員のご尊父さまの葬儀に対し10万円をニコニコに頂きました、お礼申し上げます。
2. 北門元気会、新会長に三品副会長が就任されました。今後益々のご活躍ご祈念申し上げます。
3. 歯科医師会主催の虫歯予防デーが6月2日市総合福祉センターで開催されイベント初の口臭測定がございます。成人の参加を呼びかけています。
4. 滝川神社に 銭泥棒を山根会員が見つけた警察に通報、窃盗容疑で逮捕されました。

幹事報告



1. 芦別・赤平・砂川RCより6月のプログラムが届いております。
2. 今年度、委員会事業終了した各委員長さんは、年間事業実施報告書の提出をお早めをお願い致します。
3. 5月24日現在で掲示板に貼っております出席確認ですが、ホームクラブ100%・皆出席100%の対象者です。異議のある方は事務局へお申し出下さい。
4. 滝川市教育委員会より「第26回青少年育成の集い」会券購入の協力要請が参りました。1枚2,000円となっております。各テーブルに廻しますので、お名前と金額(枚数)をご記入の上、ご協力をお願い致します。後日、

領収書を各ロッカーへ入れさせていただきます。

5. 本日例会終了後、臨時理事会を開催致します。中央のテーブルにお集まり下さい。

6. 高山会長杯ゴルフコンペが6月23日(土)13時04分スタートで開催されます。後日FAXにて案内を致しますので多数の参加をお願いします。

委員会報告・会員情報



親睦活動委員会 西田 浩二 委員長
6月14日(木)開催の1年を省みての案内です。お食事等は豪華に用意しておりますので、お手元の出欠用紙にご記入の上、多数の方の出席をお待ちしています。



次年度幹事 川原 弘嗣 副幹事
再度連絡です。第6回次年度理事会開催の案内です。6月5日(火)午後6時30分から3階のフレスコで行います。8月例会の協議を行いますので、まだ担当例会事業実施計画書を提出されていない方は必ず6月1日(金)までに事務局まで提出願います。

先週のプログラム

☆新世代奉仕委員会担当例会☆

ゲスト卓話



新世代奉仕委員会 泉 敬止 委員長
皆さん、こんにちは。本日の例会は、新世代奉仕委員会の担当です。先ず、先日開催致しました國學院の若者との交流野球大会で、ご参加下さいました当クラブ野球同好会の皆さん、そして応援に来て下さいました数名の方々に深く感謝申し上げます。どうも有難うございました。無事終える事が出来ましたが、試合結果は皆様に報告するには耐え難いのですが、25対0、5回コールドでした。両チームの選手は最後まで真剣にプレイしていました。野球同好会の皆さんには、今回の大敗を反省され、来月開催の甲子園全国大会では、必ず勝利を勝ち取って下さいます事を念願致します。頑張っ

て下さい。尚、入り口に試合の写真を掲示してありますので、ご覧下さい。

さて、本日は國學院大學北海道短期大学の学長でおられます田村 弘様をお迎えして、卓話をいただく事に致しました。実際に若者の教育に携わっておられる田村様に「本学が目指すもの」のテーマでお話いただきます。ご静聴を宜しくお願い致します。では田村様、宜しくお願い致します。

「本学が目指すもの」



國學院大學北海道短期大学部

田村 弘 学長

○皆様の関心事は、「短大は大丈夫か?」ということだと思います。結論を先に申し上げます。「心配しないでください。しかし、安心しないでください」

○國學院大學は、日本の根本となる文化・精神・諸制度など(国学)を究め、日本人の徳性を養うことを目的として、金田一京助、柳田國男、折口信夫などの碩学が、伝統を築いてきました。日本で最初に創立した私立大学8校のひとつです。

○北海道短期大学部は、大学・学部が、厳しく制限されてきた時期に、文部省が特別の必要性があると認めた短大です。当時の方々の情熱が、文部大臣をして、「大学立地の一つのモデルである」と言わしめたことは、誇り高いことです。

○短大には、430名の学生が勉学に励んでいます。半数以上は、関東を中心とした道外からの学生です。このほとんどが、東京渋谷の國學院大學の3年生に編入できます。滝川の短大の特徴は、編入の制度が手厚く、しっかり勉強する学生を育てている実績にあります。

○少子化が進み、大学淘汰の時代です。生き残りのために、様々な挑戦をしてきました。女子短大から男女共学に、専攻科福祉専攻の開設、児童教育コースの開設、國學院大學への編入強化と首都圏からの募集強化、寄附財産の有効活用等々。このようなチャレンジが、厳しい状況を勝ち抜いてきた理由です。時代の変化に応じた新たなチャレンジができるかどうか。出来れば、短大は、皆様に「心配しないでください」ということが出来ます。

○いつまでも首都圏頼みの短大では、難しいと思います。首都圏の大学自体が厳しい状況になってきているからです。従って、北海道内で、空知で、この滝川で、必要な大学だと皆さんに感じていただいて、道内から学生が来る大学への脱皮が求められています。私学と滝川市と市民が一致協力して立地した大学立地の一つのモデルという原点に立ち戻っていく必要があります。

○北海道短期大学部は、優位性を持っています。國學院大學への編入を責任をもってサポートする短大であり、広大な土地を有効活用でき、行政・企業・協力会・家主協や市民の支援力があり、地方都市の魅力に富み、生き残りへの知恵と行動への意欲があります。

○これまでの負け組は、小規模校であり、歴史の浅い短大であり、地方の低偏差値校です。残念ながら、その条件に本学は合致しているのは事実です。その意味では、「安心しないでください」ということです。しかし、その弱みを埋め合わせることのできる上記の優位性と様々な改革への取り組みが、本短大部を維持発展させてきた理由です。

○本短大部の目指す道は、第一に、國學院大學に地方の有意な人材を発掘して送り出すこと、第二に、生涯学習の一環としての大学、第三に、小規模な大学の魅力を生かした親身の指導と個性的な教育、第四に、少子高齢化に対応する人材の育成と地域福祉支援、第五に、高い就職率と資格取得の魅力です。

○これらの優位性が生かされ、目指す道が確実なものとなるなら、本学は、「心配しないでください」と胸を張れる短大となります。わが町の大学として、一層ご支援をお願いいたします。ありがとうございました。

ニコニコBOX

高山 訓正会員

5月例会無事終了し、会員の皆様に感謝します。

三品 優次会員

北門元気会の会長を吉田会員よりバトンを受けて。

泉 敬止会員

5月27日交流野球大会を無事終えて。又、本日の担当例会を終えて。

深澤 和範会員

大変うれしい事がありました。

山根 英治会員

神社で 銭泥棒を捕らえて。

田村 弘様

卓話をさせていただきます。

会長／高山 訓正
幹事／宮崎 英彰
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL(0125)22-3344
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。